

自動車地球温暖化対策実施方針

《 1 大規模荷主 》

事業者名	日立金属株式会社	事業所名	桶川工場				
取組措置		具体的取組措置			H30	H31	H32
01	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定 (01) 貨物輸送事業者の環境配慮の確認	業者選定時にISO14001取得状況等を確認			○	○	○
04	積載率の向上 (03) 輸送量に応じた適正車種での発注	積み込み時の立会いの励行			○	○	○
10	周辺道路への路上駐停車及びアイドリング防止のための取組 ()	駐停車場所の整備			○	○	○

《 3 マイカー通勤多数 》

事業者名	日立金属株式会社	事業所名	桶川工場				
取組措置		具体的取組措置			H30	H31	H32
02	公共交通機関への転換の推進 (02) 送迎バス等の運行	会社⇄桶川駅間 朝4便、夕方8便			○	○	○
04	時差通勤の実施 ()	製造部門と事務・間接部門で就業時間が異なる。			○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

《 1 大規模荷主 》

事業者名	日立金属株式会社	事業所名	熊谷地区事業所				
取組措置		具体的取組措置			H30	H31	H32
01	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定 ----- (01) 貨物輸送事業者の環境配慮の確認	環境に配慮する業者として安全運転、運行を前提に選択			○	○	○
02	モーダルシフトの推進 ----- ()	長距離輸送先にはJR等の活用を継続する			○	○	○
04	積載率の向上 ----- (01) 商品の規格又は荷姿の標準化による積載率の向上	積載効率を考えた荷姿設定の継続 当社にて標準荷姿によるトラック等への積載徹底			○	○	○
04	積載率の向上 ----- (02) 梱包資材の軽量化・小型化の実施	仕切り・トレイのリターン化継続 環境に配慮した梱包資材の活用			○	○	○
04	積載率の向上 ----- (03) 輸送量に応じた適正車種での発注	大型車両(フルトレーラー活用)にて効率輸送 配車計画の際での重量計算実施			○	○	○
05	混載便の利用又は共同輸配送の実施 ----- (01) 混載便利用の取組	少量時は路線便の混載活用継続 磁材工場全体での配車計画			○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

07 計画的な貨物輸送の推進 (02) 多頻度少量輸送の見直し	時間単位の納入が必要な顧客は納入先隣接の外部倉庫活用 外部倉庫までは大型車両で効率上げて輸送	○	○	○
08 物流の効率化 (03) 輸送距離及び回数を削減する取組	出荷計画に基づく計画的な生産・出荷・積載効率向上を図る 磁材工場製品全体での配車及び纏め出荷計画の立案・実践	○	○	○
10 周辺道路への路上駐停車及びアイドリング防止のための取組 ()	場内トラック停車位置の明確化と徹底	○	○	○

《 3 マイカー通勤多数 》

事業者名	日立金属株式会社	事業所名	熊谷地区事業所				
取組措置		具体的取組措置			H30	H31	H32
02 公共交通機関への転換の推進 (01) 公共交通機関利用促進のための情報提供	事業所のイントラ掲示板に時刻表等の表示を行う			○	○	○	
02 公共交通機関への転換の推進 (02) 送迎バス等の運行	最寄り駅からの送迎バスの運行を継続する			○	○	○	
03 自転車への転換の推進 (01) 自転車の安全利用の促進	交通安全に関する講習会時に自転車に関する内容も盛り込む			○	○	○	

自動車地球温暖化対策実施方針

03 自転車への転換の推進 ----- (02) 利用しやすい駐輪場の設置・維持管理	既存の駐輪場の維持管理を徹底する	○	○	○
07 エコドライブの推進 ----- (01) エコドライブの啓発	場内でのアイドリングストップを徹底する	○	○	○